

# ベンチャー・大学に向けた 知財関連施策

平成31年2月

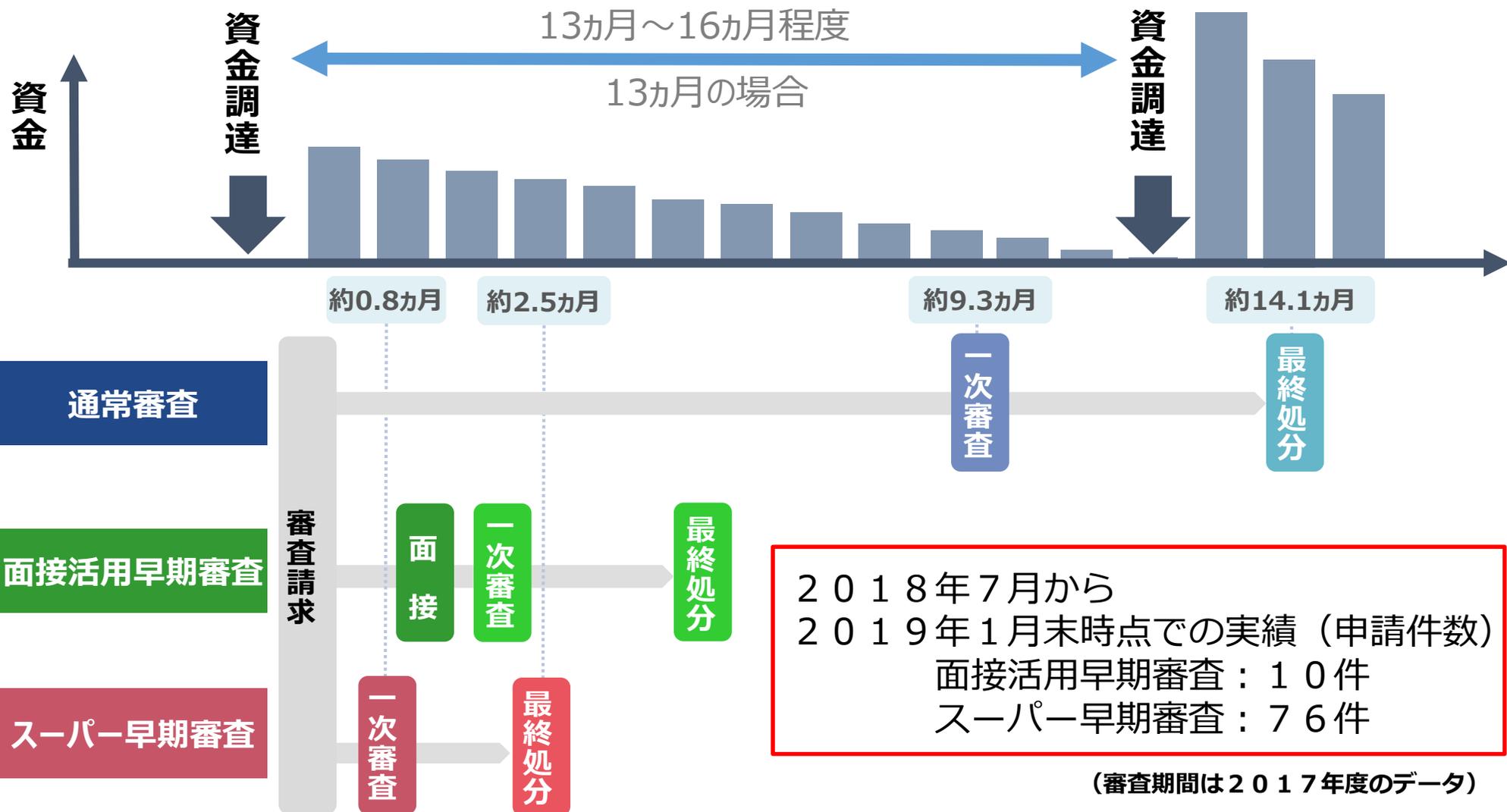
特許庁 企画調査課

- 
- 1. ベンチャー関連支援施策**
  - 2. 大学関連支援施策**

# 1. 1. ベンチャー企業のスピード感に対応した審査

権利取得の経験が少ないベンチャー企業に向けて、

- 面接等コミュニケーションを充実し、きめ細かなサポートを提供
- 何よりも早く権利を取得したいというニーズには、スーパー早期審査で対応



# 1. 2. 知財アクセラレーションプログラム (IPAS : IP Acceleration program for Startups)

- 複数の専門家からなる知財メンタリングチームを結成
- 創業期ベンチャー企業に3か月間派遣し、出口（M&A、IPO等）を見据えた適切な知財戦略の構築とこれに基づく権利取得等を支援
- チームとすることで、ベンチャー経営と知財が両方わかる専門家を育成

## 事業イメージ

ベンチャー企業10社  
に対して3か月間の  
メンタリングを実施

創業  
準備期



提携/M&A ↑ IPO (株式公開)



知財専門家とビジネス専門家の  
合計250名以上が登録

知財メンタリングチーム ↑ 知財戦略の構築を支援

ベンチャーキャピタル  
経験者

ベンチャー支援  
コンサル

ベンチャー支援経験のある  
弁護士・弁理士

2019年度は、15社程度のベンチャー企業を支援予定。

## IPAS 支援例

- コア特許と信じていたが、権利範囲がビジネスの範囲とズレていたので、新たな特許出願により足りない部分を補充
- 今後の事業計画を改めて立て直し、事業計画に沿ったオープンクローズ戦略を策定
- 共同研究相手との契約内容に、自社に不利な条項があったので、契約内容の見直し

◆ベンチャー企業が直面した課題、解決策を事例化  
→「成果事例集」を作成（ベンチャー企業向け）

◆専門家の支援活動を分類・整理し、効果的な支援を抽出  
→「ベストプラクティス」を作成（支援者向け）

# 1. 3. 情報発信の強化と、知財専門家とのマッチングを促進

- ベンチャー企業が集まるイベントに特許庁も参加し、知財に関する情報発信を強化
- 特許庁主催のイベントにおいて、ベンチャー企業と知財専門家が直接出会う場を創出



- ◆ 特許庁が主催・参加したセミナー・イベント
    - ・ FIN/SUM
    - ・ CEATEC
    - ・ Infinity Ventures Summit
    - ・ Venture Café Tokyo
    - ・ Startup HUB Tokyo
    - ・ 大阪イノベーションハブ
- など計**32**回（2018年度1月末時点）

# 1. 4. 知財ポータルサイトを活用したコミュニティ構築

ベンチャー企業が「まず見るサイト」、知財専門家と「つながるサイト」を目指した知財ポータルサイト“IP KNOWLEDGE BASE for Startup”を2018年12月に開設

- 魅力的なコンテンツによるベンチャー企業の知財意識向上
- ウェブサイトを通じてベンチャー企業と知財専門家とのマッチングを促進

スタートアップの知財コミュニティポータルサイト  
IP KNOWLEDGE BASE  
for Startup

文字の大きさ 小 中 大

サイト概要 | ニュース | アクティビティ | 基礎知識  
お問い合わせ

STARTUPS  
知財 勉強

Support Menu

メンバー申請 (2019年開設予定)

ニュース

2018/12/19 12:00  
「スタートアップx知財戦略」  
のための“基地”、IP  
KNOWLEDGE BASE for  
Startup オープン！

2018/12/06 06:00  
スタートアップが生き残るに必  
要不可欠な知財戦略とは

起業をお考えの方に

起業しようと思ったら「事業計画」「資金調達」「プロダクト開発」「人材募集」等…考えることがたくさん！  
そんな中で特許や意匠、商標で必要なものを洗い出す作業はとて大変です  
ここでは大事な4つのポイントをまずチェックして起業に備えていきましょう。

01  
社名や商品名  
使って大丈夫？

02  
社名や商品名  
安心して  
使うためには？

03  
競合他社の  
技術・デザインを  
チェック！

04  
技術やデザインを  
守るには？

詳しく見る

セミナー・イベント情報

- 産学連携及び特定技術分野の専門的な知見を有するリサーチメンター（仮称）を大学の研究者のもとに派遣。
- 大学にいるURA（リサーチ・アドミニストレーター）とともに、埋もれている発明の発掘、権利化、産学連携を支援。

事業イメージ

URA（リサーチ・アドミニストレーター）との知見の共有

リサーチメンター



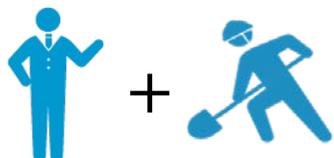
- リサーチメンターの知見やノウハウを伝授
- 知財権取得の成功・失敗事例の共有

URA



研究者への個別訪問

発明発掘チーム



発明発掘チームが優れた研究成果を埋もれさせずに発掘

研究者



研究者が発明

発明発掘

- 発明発掘機能の強化
- 研究者の知財意識啓発

産学連携部門との連携

権利取得



発掘した研究成果を、産学連携部門が特許出願

企業との連携

権利の活用



- 共同研究
- ライセンス契約等